



市史へんさん

第160号

平成24年7月1日
小松市史編纂事務局
へんさんだより

7月1日は氷室饅頭の日。皆さんは召し上がりましたか？氷室の日にお饅頭を食べるのは石川県特有の風習ですが、氷室自体は世界中で見られます。氷や雪を貯蔵し、冷蔵庫代わりとして設置され、古くは紀元前17世紀のペルシア(現イラン)でも使用されていました。ペルシア語で氷室は「ヤフチャール」と言い、イラン各地に現存します。日本では製氷できない時代、冬場の氷を保存する目的が主にありました。

加賀藩では、冬場に保存した氷を7月1日(旧暦6月1日)に江戸幕府に献上しており、その際、道中の安全を祈願して考案され、神社に供えられたのが氷室饅頭と言われています。現在では健康を祈願する縁起物として知られています。

第53回市史講座

演題『かんしょう歠生とその周辺』

講師：綿拔 豊昭 氏

筑波大学教授・小松市史専門委員

場所：公会堂4階 大会議室

日時：8月5日(日)13時30分～15時30分

受講料：無料(事前予約不要)

皆さんのご参加をお待ちしております!!

『新修小松市史 資料編7 文芸』

綿拔先生執筆の第2章「小松の連歌と俳諧～江戸時代～」には、能順や歠生、貞門、談林、芭蕉の来訪について書かれています。また、「れんぎょくしゅう聯玉集」「新梅の雫」の翻刻のページでは千首以上の連歌を読むことができ、貴重な内容となっています。他にも小松の古典文芸から近現代の文芸まで盛りだくさんの文芸編。市史講座の予習も兼ねてぜひご一読下さい。

予習におすすめ

【堤 歠生】小松の俳人。

上泥町(現大川町)に生まれる。本名は、越前屋七郎右衛門で、「歠生」は雅号。能順(小松天満宮初代別当)の一番弟子として連歌を学び、松尾芭蕉からは俳諧を学んだ。発句集「新梅の雫」を刊行。「れんぎょくしゅう聯玉集」は、能順の発句集で、師の没後歠生が刊行した。芭蕉が小松を訪れた際、句会を開催し手厚くもてなしたことで知られている。



←【西照寺の梵鐘】(大川町)

小松市指定文化財

泥町(現大川町)に住んでいた歠生が寄進した。梵鐘の四面に「願主 越前屋七郎右衛門 尉堤氏 歠生」と刻まれている。

西照寺は蓮如上人の弟子教明の開祖による真宗大谷派の寺。天保2(1645)年、現在地に移り貞享元(1689)年に本堂の修復と梵鐘の鑄造がなされた。

調査に同行しました！ Part2

5～6月にかけて、民俗部会では、人生儀礼に関する聞き取り調査を行いました。事務局員も専門員に同行し、安宅町、安宅新町、本折町、西本折町、長田町、おびし町、符津町、立明寺町の方々からのお話を聞かせていただきました。前回に引き続き、お聞きした中で、興味深かったことをご紹介します！

「うちの町ではこうやな」など、お気付きのことがありましたら、ぜひ教えてください☆

長田町「謡いの出来る仲人さん」

結婚式場が普及する以前は、家で結婚式をするのが一般的でした。長田町も他の町と同じように家で挙式ですが、特徴的だったのは仲人の役割です。仲人は、結婚式の司会進行だけではなく、“謡い”もできなければなりません。なぜなら式の間、「高砂」などの謡曲を謡い、場を盛り上げたのです。仲人さん大活躍ですね。長田町では宝生流の謡曲が好まれていたため、謡いが流れると、厳かな雰囲気が醸し出されたそうです。

※宝生流：能楽の流派の一つ。北陸では「加賀宝生」と呼ばれ、大きな勢力を誇っている。

符津町と立明寺町「厄年の餅の色」

男性の厄年に、餅を神社に奉納するのは各町に共通していましたが、餅の色は町によって違いました。今回は、符津町と立明寺町で、比べてみましょう。

	符津町	立明寺町
25 歳 (五五)	白・白	白・白
42 歳 (初老)	白・赤	白・赤
61 歳 (還暦)	白・赤	赤・赤
77 歳 (喜寿)	なし	白・赤・緑
88 歳 (米寿)	赤・赤	赤・赤・赤

餅の大きさも、歳、町によっても違いました。

皆さんの町では、いかがでしょうか？✿

<7月のカレンダー>



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

◎開室時間：午前10時～午後5時

■ は小松市史編纂事務局の休室日、□ は小松市立図書館の休館日です。

小松市史編纂担当(小松市教育委員会教育庶務課)

- ・住所 〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地
- ・TEL 0761(24)8120 / ・FAX 0761(23)3563

小松市史編纂事務局 (小松市立図書館 2 階)

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19
- ・TEL 0761(24)5315 / ・FAX 0761(22)9763
- ・URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・休室日 土曜日/日曜日/月曜日/祝日/祝日の翌日

